

『工作機械および関連製品特集』号 発行にあたって

— Message upon Start of Publication
on Machine Tool &
Related Products Edition —

常務取締役
米田孝夫*
T. YONEDA



皆様方には、日頃から私どもの商品につきまして格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

昨年夏来の世界経済の停滞感は2008年後半にはさらなる厳しい局面を迎えることが予想されます。しかし、長期的な視点で考えた場合、気候変動や金属資源価格の高騰などの諸問題を乗り越えるための技術開発や設備投資が必要となり、2009年には緩やかな回復に向かうと期待されます。このような状況のなか、2年おきに開催される「日本国際工作機械見本市 JIMTOF2008」に出品参加し、お客様に喜ばれる技術、商品をご覧いただけることは誠に光栄に存じ上げる次第です。株式会社JTEKT（以下JTEKT）の工作機械・メカトロ事業部門は、「JTEKT Excellence」をテーマにJTEKTグループ一体の共用ブースで、主力商品と先進技術を提案します。

研削盤エリアは、JTEKT、株式会社豊幸および光洋機械工業株式会社とともに展示を行い、量産型研削盤、汎用研削盤および研削技術の各展示ゾーンから構成されています。砥石台旋回テーブルにより工作物に最適な複合加工を実現する新型グライディングセンタTG5-100、スルーフィード研削に適した新型対向2軸平面研削盤KV0760など、お客様の幅広いニーズにおこたえするご提案内容となっています。

切削機エリアは、JTEKTと三井精機工業株式会社との共同出品となっています。JTEKTの自動車部品生産で培った技術から

生まれた横形マシニングセンタ、2008年に新たに商品化した立形マシニングセンタを先進の加工技術、制御技術とともにご提案しています。また、5軸機をベースにした工程集約型マシニングセンタはモノづくりの新たな可能性を実感頂けることと思います。

さらにJTEKTグループによる共同ブースでは当社の工作機械用精密軸受をはじめ工作機械の重要部分を構成するスピンドル、油圧機器、電子機器、工具類を展示しており、工作機械の中で息づくJTEKTグループの高い技術力とそれを活かした豊富な商品群をご紹介します。

今後とも、JTEKTグループ保有技術の結集と、「お客様第一」の視点でたゆまぬ改善に取り組み、あらゆることに一流の品質と安全、信頼ならびに低コストを求め続けることで、お客様のモノづくりおよび事業の発展への貢献を目指し、世界トップクラスの地位を堅持していきます。これからも皆様方の変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。

JTEKT Excellence

卓越した商品、技術をうみだすJTEKT哲学。



*工作機械・メカトロ事業本部長